

# 事務事業評価シート

評価実施年度：平成30年度

上位の施策名称	施策I-1-2 新産業・新事業の創出
---------	-----------------------

## 1. 事務事業の目的・概要

事務事業担当課長	産業振興課長 松浦 士登	電話番号	0852-22-5291
----------	--------------	------	--------------

事務事業の名称	知的財産活用啓発事業		
目的	(1) 対象	県内企業、学生・生徒・児童	
	(2) 意図	県内企業における知的財産の活用による新製品開発や事業化の拡大を図る。知的財産制度の普及啓発により理解を進める。知的財産権制度の普及啓発と、その活用による産業振興を図る。	
事業概要	<p>「知的財産基本法」（平成14年12月4日成立、平成15年3月1日施行）第6条において、地方公共団体の責務として、「地方公共団体は、基本理念にのっとり、知的財産の創造、保護及び活用に関し、国との適切な役割分担を踏まえて、その地方公共団体の特性を生かした自主的な施策を策定し、及び実施する責務を有する。」ことが示されている。</p> <p>熾烈なグローバル競争や地域間競争を勝ち抜くためには、知的財産を最大限に活用することがますます重要になっていくことから、知的財産に関する確に理解してもらうために児童生徒や学生企業など各層に応じたセミナーを開催するとともに、県内企業が特許等の知的財産を活用して新たな製品化や事業化を行うための支援を行う。</p>		

## 2. 成果参考指標

成果参考指標名等		年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位	
1	指標名	しまね知的財産総合支援センターへの相談件数	目標値		1,200.0	1,200.0	1,200.0	1,200.0	件
	式・定義	相談件数	取組目標値						
			実績値	1,161.0	1,499.0	1,571.0			
			達成率	-	125.0	131.0	-	-	%
2	指標名		目標値						
	式・定義		取組目標値						
			実績値						
			達成率	-	-	-	-	-	%

## 3. 事業費

	前年度実績	今年度計画
事業費(b)(千円)	5,932	6,517
うち一般財源(千円)	5,932	6,517

## 4. 改善策の実施状況

前年度の課題を踏まえた改善策の実施状況	③改善策を検討中
---------------------	----------

## 5. 評価時点での現状（客観的事実・データなどに基づいた現状）

<p>【平成29年度活動実績】</p> <p>①しまね知的財産総合支援センターの相談件数：1,571件          （窓口相談 1,253件、訪問155件、専門家派遣163件。石見、各商工会等外部窓口含む）          相談内容は商標に関するものが最も多く、相談件数の半数以上を占めている。</p> <p>②セミナー：知的財産戦略セミナー79名（松江2回）</p> <p>③発明くふう展出品数：34作品</p>
---

## 6. 成果があったこと（改善されたこと）

<p>しまね知的財産総合支援センターの相談件数は前年度比で70件以上増加しており、このうち66件が専門家派遣の利用件数である。県内企業が知的財産に関する、より専門的な支援を活用しているケースが増えている。</p>
--

## 7. まだ残っている課題（現状の何をどのように変更する必要があるのか）

<p>①困っている「状況」</p> <p>知的財産を活用した新たな製品化や事業化など、経営戦略の中で知財を活用することがあまりできていない。</p>
<p>②困っている状況が発生している「原因」</p> <p>県内企業における知的財産の活用についての認識や知識がまだ不足している。</p>
<p>③原因を解消するための「課題」</p> <p>知的財産の活用についての更なる理解の向上と、活用に当たっての専門的・技術的支援が課題。</p>

## 8. 今後の方向性（課題にどのような方向性で取り組むのかの考え方）

<p>引き続き、商工団体等との連携やセミナー等を通じた知的財産権の活用についての啓発や、しまね知的財産総合支援センターの相談窓口等による効果的な支援を行う。</p>
--